

## ライフサポートからのご案内

### (1) 防犯大作戦！！

昨今世間をにぎわしている犯罪(強盗・空き巣)の対策について、アップライブラーでは、しっかりと皆様の安全を確保していただけるよう、様々な視点から取り組んでまいります！

### 泥棒心理が分れば効果的な防犯対策が見えてくる？！

#### ○空き巣に入る家の選び方とは？

⇒泥棒は歩きながら「どの家に盗みに入ろうかな～」と物色しています  
その際最も重要視するのは金持ちかという事よりも入りやすい家かどうか。  
泥棒を生業にしている者にとってはリスクを冒して大金を狙うより、  
数日生活できる金額が入れば十分です。  
侵入しやすい防犯が手薄な家を選ぶのです。  
近所と比較し防犯レベルをワンランク上げられれば「泥棒に選ばれない家」にすることが出来ます！



#### ○家の死角こそ対策済アピールを！

⇒玄関や大きな窓を重点的に防犯対策しているお宅が多いですが、泥棒が一番に

狙うポイントは「死角」。裏側や庭の奥の防犯が手抜きだったり、掃除が行き届かず

物が雑然としている家は泥棒に「隙あり！」とみられてしまいます。

逆に死角まできれいに整頓され、防犯ステッカーを貼るなどきっちり対策をしている家には警戒して近寄りません。

## ○泥棒が近寄りたくない町（家）とは？

⇒泥棒は狙った地域には下見に行きますが、その時侵入しやすい家の調査だけでなく近所付き合いの様子も確認しています。

コミュニケーションが盛んな地域では余所者は歩くだけで注目の的となります。

泥棒はみられる事を何よりも嫌いますので、そういった地域には寄り付きません。

ただし、指定日以外にゴミを出している家や、雑然と汚い家は「近所付き合いが悪く隙が多い」と判断され逆にターゲットにされやすくなります。

## ○泥棒がインターフォンを使う時とは？

⇒インターフォンの対応が面倒、または知らない人だからでなくてもいいか、

とつつい居留守を使ってしまう方は要注意。泥棒は家の周りを物色した後、

インターフォンで最終的な留守確認をする事が多いのです。

最悪、家の中で鉢合わせてしまい、パニックに陥った泥棒が居直り強盗になってしまう

ケースも考えられます。泥棒も見つかるリスクは冒したくありません。

ドアは開けなくてもいいので在宅である事はアピールしましょう。



## ○泥棒にとって防犯カメラは怖いもの！

⇒防犯カメラや、防犯ステッカーは有効な防犯対策となります。

「防犯意識が高い家」という印象づけや、強盗、空き巣、覗きなどの抑止として有効です

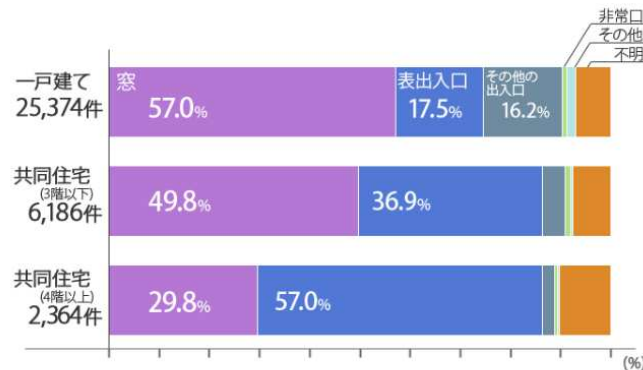
さらに死角になる個所にセンサーライトに取り付けや、ダミーカメラの設置も

有効な防犯対策となります！

### <参考データ>

#### 窓と玄関が狙われる

「泥棒はどこから入ってくるの？」不安なところですね。  
侵入手口をデータで見ると、戸建て・マンションやアパートともに窓と玄関が1位と2位です。



参考 「警察庁 住まいる防犯110番 手口で見る侵入犯罪の脅威 侵入手口」より

では、どんな対策を取ることが必要でしょうか？

防犯対策の具体例を以下に羅列してみました。関心のある対策、またはすぐに依頼したいのアンケートをお願いします。

防犯対策具体例	関心ある	すぐに対策した い	関心無い
① センサーライト センサーの側を人が通りかかると、それに反応してライトがつくセンサーライト。夜中に暗いところで行動する空き			

<p>巣を追い払うためにはぴったりのアイテムといえます。空き巣は暗闇に紛れながら犯罪を行おうとするので、目立つ場所を嫌います。突然明るくなると驚きますし、周囲に目撃されたのではないかと脅えるのです。</p>			
<p><b>② 砂利～音で忍び込みなどの対策も～</b></p> <p>庭や玄関前など、家の周辺に砂利をまくのは有効な手段と言えます。</p> <p>防犯を高める要素のひとつに「音」が挙げられます。物音を立ててしまうと周りに注目されてしまうかもしれません。また、寝静まっていた住人や番犬なども起こしてしまうかもしれません。空き巣を防ぐには、少しでも多くの音がするものを設置することが大切です。</p>			
<p><b>③ 補助錠～時間を稼いでさらに防犯対策～</b></p> <p>～</p> <p>ピッキング機材をそろえている空き巣にとって、通常のドアや窓を破るのはそれほど難しい作業ではありません。そこで、補助錠をとりつけておくようにしましょう。</p> <p>完璧に侵入を防げるわけではないものの、取りつけていない扉と比べ、ある程度時間を稼ぐことができます。ガチャガチャと音を立てなければいけないのも、空き巣にとっては不利な条件です。空き巣は一カ所で足止めを食らうこと</p>			

<p>を敬遠するので、補助錠のある出入り口は防犯に役立つの です。</p>			
<p><b>④ 窓貼り対策</b></p> <p>ホームセンターなどで販売されている防犯フィルムを張 り付け るでも良いと思います。</p> <p>他にも、窓破りをされそうになった際、大きなブザー音が 生じる 窓用の防犯センサーなども販売されていますので、こうい った アイテムを窓に取り付けておくことで、侵入犯を撃退する ことも 可能でしょう。こういった対策を施すかは、かかるコスト なども総 合的に考えて選択すると良いでしょう。</p>			
<p><b>⑤ ステッカーを貼る</b></p> <p>外からは目立つ色の『侵入防止』ステッカー。「防犯対策 ステッ カーを貼るくらいだから、侵入に時間がかかるんじゃない だろう か」と思わせることができるので、侵入の抑止効果にもな</p>			

<p>ります よ。</p>			
<p><b>⑥ 監視カメラ</b></p> <p>センサーとカメラ、ライトを一体化した家庭用監視カメラシステムなら、センサーが感知すると自動で録画（静止画・動画）を行うほか、感知時にライトで照らすため、威嚇にも効果的です。 デイナイト機能を備えたカメラなら、勝手口など薄暗い場所や、夜間の照度が低い場所でも継続した監視が可能。</p>			
<p><b>⑦ ダミー防犯カメラ</b></p> <p>ダミー防犯カメラ（ダミーカメラ）」とは、威嚇や牽制を目的とした、偽の防犯カメラのことです。 玄関や駐車場に設置し、空き巣・不審者・万引き・泥棒・いたづら・不法投棄・車上荒らし対策に用いられます。 ダミーカメラは、本物の防犯カメラと違い、撮影したり録画したりできません。</p>			

防犯対策を既にご依頼いただいている方も増えてまいりました。  
お選びになられる対策によって、料金なども変わってきます。  
まずは、お気軽にご相談ください。

侵入者を近づけない家づくりを目指しましょう！